

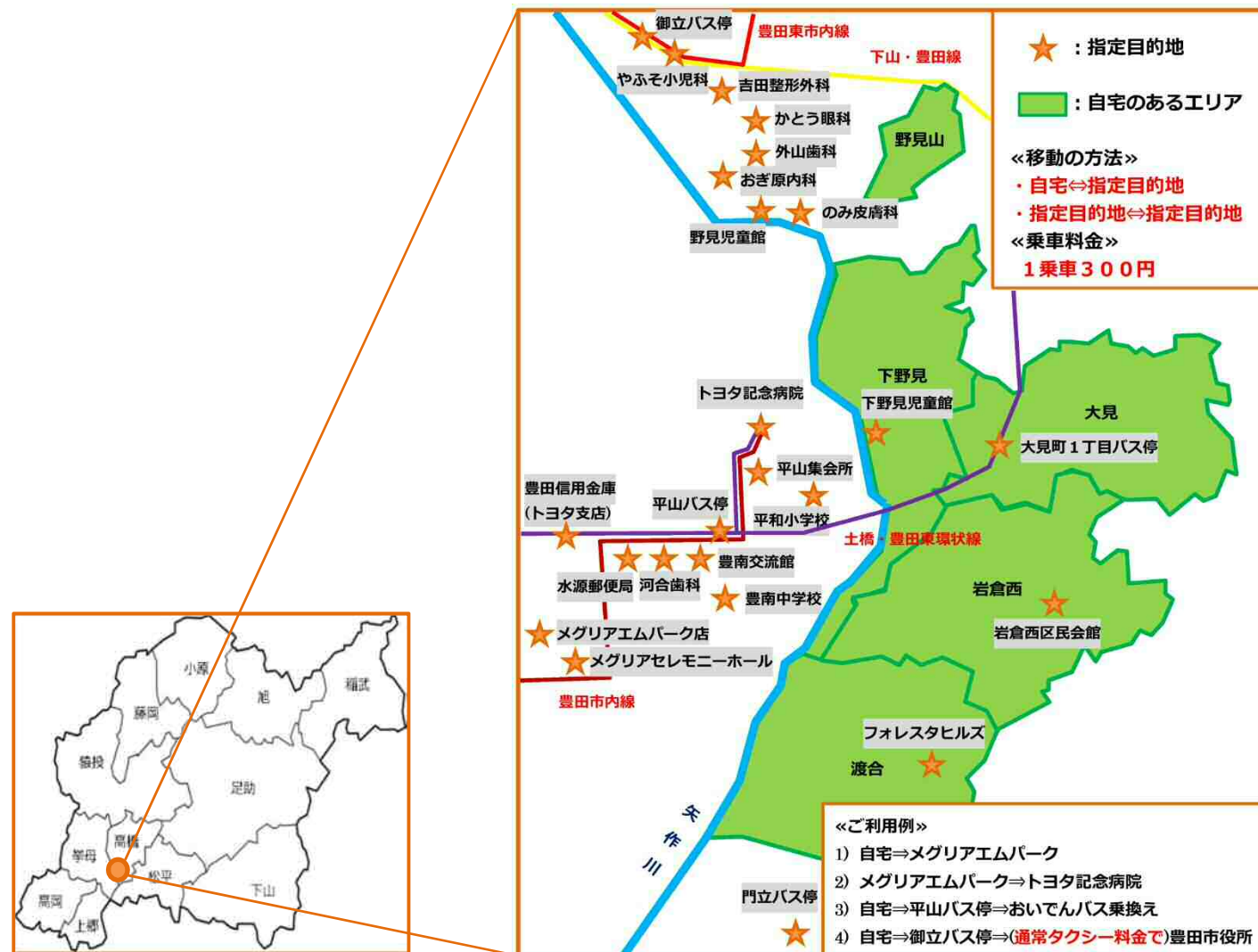
1 実証実験の目的

高齢者の利用に配慮した移動手段の確保と持続可能な移動手段の確立を目的とする。高齢者にやさしいドアツードア運行であり、バスに比べて財政負担を軽減可能なタクシーの活用可能性を検証する。

2 地域タクシー実証実験の概要

実験の期間	令和2年4月～令和3年3月（1年間）
運行方法	電話呼び出しによるタクシー乗車（一般乗用）
市負担	利用実績に応じた料金収入とタクシー料金の差額負担
利用できる人	既存地域バスの本来の利用想定者である下野見、岩倉西、大見、渡合、野見山自治区のいずれかに在住の小学生以上の方で利用登録した人
利用できる区間	自宅⇔指定目的地 または 指定目的地⇔指定目的地
料金設定	1乗車（片道）300円 ※複数人で乗合せすれば負担減（例：3人で乗車すれば一人あたり100円）
運行日時	毎週月曜日と水曜日 8：00～18：00（休止中の地域バスと同水準）

3 運行エリア



4 利用実績

(1) 月別利用実績

	運行回数	利用者数	運行経費	収入	市負担額	乗合率	収支率
4月	10回	14人	13,080円	3,000円	10,080円	1.4	22.9
5月	17回	23人	25,290円	5,100円	20,190円	1.36	20.1
6月	27回	44人	38,640円	8,100円	30,540円	1.63	21.0
7月	18回	20人	29,040円	5,400円	23,640円	1.12	18.6
8月	22回	27人	35,280円	6,600円	28,680円	1.23	18.7
9月	28回	30人	42,450円	8,400円	34,050円	1.08	19.8
10月	19回	25人	30,330円	5,700円	24,630円	1.32	18.8
11月	48回	79人	88,260円	14,400円	73,860円	1.65	16.3
12月	28回	32人	39,060円	8,400円	30,660円	1.15	21.5

(2) 地域バスとの比較（4～12月）

	利用者数	市負担額	1人運ぶ当たりの市負担額	収支率
地域バス（R1）	1,114人	4,444,981円	3,990円/人	2.0%
地域タクシー	<b>294人</b>	<b>276,330円</b>	<b>940円/人</b>	<b>19.0%</b>
比較	▲73.6%	▲93.8%	▲76.4%	

※バスと比較して利用者が減少したのは新型コロナウイルスの影響が大きい（アンケートでも移動を我慢しているという回答が複数あり）。ただし、状況が少し落ち着いた11月の利用者数はバスとほぼ同数であることから、潜在需要はあることが推測できる。

(3) 利用登録者数と実利用者数

	野見山	下野見	大見	岩倉西	渡合	合計
6～18歳	0人	2人	1人	0人	16人	19人
19～59歳	3人	12人	6人	4人	34人	59人
60～69歳	10人	18人	11人	3人	35人	77人
70～79歳	37人	20人	14人	14人	17人	102人
80歳以上	37人	13人	9人	10人	14人	83人
地区合計	87人	65人	41人	31人	116人	340人
実利用者	10人	6人	2人	2人	15人	35人

※実利用者：1回以上予約したことのある人

(4) 主な指定目的地利用回数（4～12月）

メグリアエムパーク：103回、トヨタ記念病院：32回、その他病院：2～28回、フォレスタ：4回など

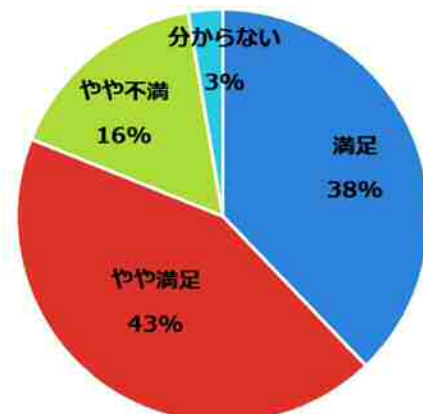
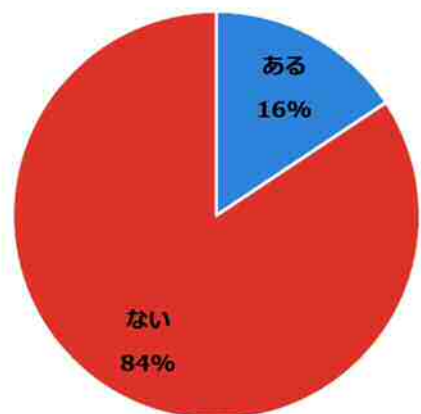
## 5 アンケート調査

### (1) アンケート調査の概要

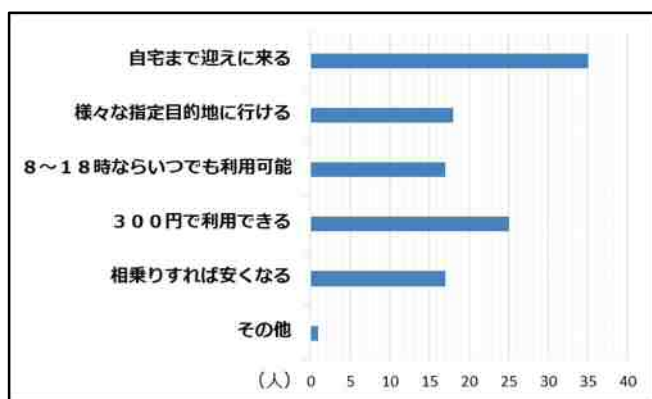
- ・対象者：利用登録者 340名
- ・期間：10月20日～11月30日
- ・回収数：252枚（回収率74.1%）

### (2) アンケート結果 ※未回答などを除く有効回答のみで集計

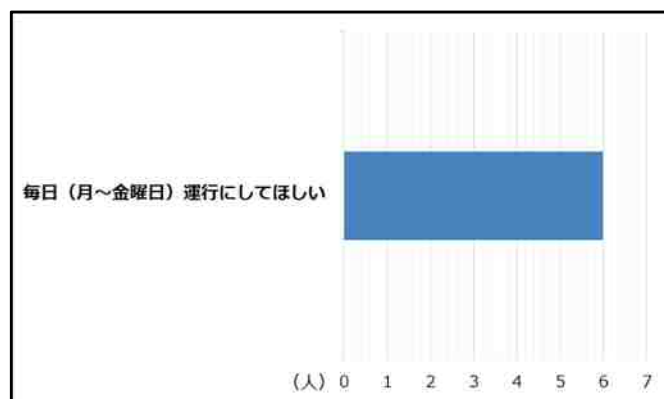
① 水源東地域タクシーを利用したことがありますか？ ② ①で「ある」と答えた人（16%）の満足度



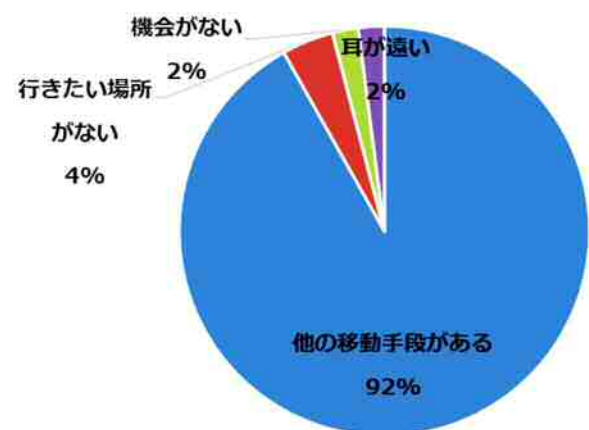
③ ②で「満足 or やや満足」（81%）の理由



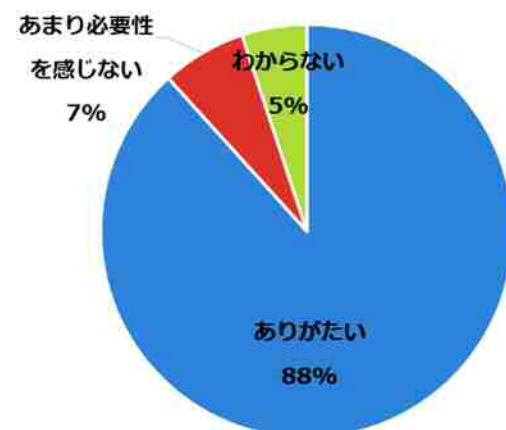
④ ②で「やや不満」（16%）の理由



⑤ ①で「ない」と答えた人（84%）の理由



⑥ ①で「ない」と答えた人（84%）の“地域に地域タクシーが運行していること”に対する評価



- ・利用者したことのある人のうち**80%以上**の人が**制度に満足**している
- ・利用したことがない人の主な理由は「他の移動手段がある」からであり、**約90%の人は地域に制度があることに「ありがたい」と感じている。**

### ・自由記述

#### 《主な肯定意見》

「免許返納をした後は是非利用させていただきたい」

「車いす利用者にとっては利用しやすい」

「運転手さんの対応が良い」

「指定目的地までは300円でその後は通常メーターで行けるといふ融通が良く運行が良い」

#### 《主な要望等》

「毎日利用できるようにしてほしい」

「運行時間を延ばしてほしい」

「指定目的地を増やしてほしい（市の中心、美里方面、下市場方面など）」

### (3) 要望に対する判断

#### ・運行曜日と運行時間について

一定数の増加要望はあるものの、現在の制度における利用者の満足度が高いことから、本運行においても週2日（8～18時）の運行とする。

#### ・指定目的地について

地域バスのもともとの運行目的である「通院・買い物のための移動」が現在の指定目的地で担えること、要望のあった方面へは既存交通への乗り換えによりアクセス可能なことなどから現在の指定目的地を基本とした運行で本運行とする。

ただし、本運行後についても対象自治区で構成される運営協議会にて協議を行い、他地域との整合性や持続可能性などを考慮しつつ制度の変更については検討を継続するものとする。

## 6 本運行化に向けた総合評価

項目	評価	備考
配車の確実性	○	予約が取れずに移動を諦めた事例もなく、移動需要に対して適切な配車が行われている。
持続可能性	○	・ドアツードア運行となり、より高齢者にやさしい運行になった ・市負担額がバスと比較して93.8%減少した
利用者満足度（アンケート結果）	○	・利用者の80%以上が制度について満足している ・未利用者についても、約90%が制度があることに肯定的である
担い手の確保	○	運行に関するトラブルなども発生しておらず、制度として不具合もないため、現運行事業者による継続運行が可能

### 《結論》

各項目に対し良好な評価であるため、水源東バスの地域タクシー代替については、令和3年3月末をもって実証実験を終了し、令和3年4月から本運行とする。